

一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



9月1日から5日の5日間にわたり、29名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



選挙での不正／学校P.Cの課題



矢口まゆ(諸派)
選挙ポスターの公費負担制度では不正もしくは不正に近い行為があると報道されている。不正防止のため費用の内訳記入欄を設けては。
選挙管理委員長 都の様式を参考に定めており、欄を設けることは考えていません。
学校のノートP.Cの修理に時間がかかるという声が多い。この原因の追求は。
指導室長 多くはメーカーについて検討していきたい。



町田市の未来／公共事業の課題



森本せいや(まちなみ市民クラブ)
物価の急騰、金利の上昇、社会変化の大きさは予想を上回る。2026年度に向けて、市政運営の考え方が示された。どうか取りを行うか。
市長 選ばれ続ける「なんだから」言っても、町田が「一番」と思ってもらえる町をつくらねばなりません。時代認識、市民目線を持ちながら取組を推進してまいります。
更に、予算編成方針も



町田市デジタル化総合戦略ほか



松葉ひろみ(公明党)
「町田市デジタル化総合戦略2025」の改定ポイントは。
榎本副市長 著しい進化を遂げる生成AIをいち早く行政サービスに導入するために、生成AIの活用を戦略の一つとして位置づけたことです。
DXを推進する上で、郵送での証明書請求についてもキャッシュレス決済の導入を求めるがどうか。



上小山田資源化施設／自転車



小野寺まなぶ(公明党)
資源化施設と周辺地域の一体的な整備についてどう考えるか。
循環型施設担当部長 基本構想では、体験学習や山林の役割を学ぶ機会の提供が掲げられ、資源化施設の会議室などが活用できると考えています。上小山田地区に整備する資源化施設は、地域で一体的に活用できる役割など庁内で連携を図り研究していきます。



市民病院／デバス



藤田 学(自由民主党)
市民病院の現状と課題への対応は。
病院事業管理者 24年度は物価高騰に伴う薬品費や診療材料費増などにより、純損失は前年度と比べ増加しました。国や都への要望に加えて、救急患者の受入れ強化や地域医療機関への訪問強化を図るなど、収支改善に努めています。
現在のバスセンターにおける課題認識と新しい整備の方向性は。
榎井副市長 バス待つ空間が不十分であるなど認識しており、適正規模のバスセンターを整備し、乗降場を集約する検討を進めています。
デフリンピックのレガシーと(仮称)町田市手話言語条例の制定について。
榎本副市長 デフリンピックが聴覚障がいに対する関心を高め、条例の検討を進める上でよい機会と考えています。



石坂市長の進退について問う！



若林章喜(選ばれる町吏をつくる会)
次期市長選挙が半年後に迫っている。石坂市長は、引き続きこの街の未来を牽引する意向はあるか。
市長 私としては、今議会中に決断をしたいというふう考えております。
市長20年の経験の中で、政治家として、市民の信任を得て、組織を動かすために重要と考えるリーダーの資質や姿勢はどのようなものであるかと考えるか。



笑顔あふれる町田を目指して



熊沢あゆみ(諸派)
文化スポーツ振興部長 (仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟の整備によって、制作の体験ができる事業を展開していきたい。
子ども生活部長 25年8月に基本・実施設計業務委託契約の事業者をプロポーザルにて選定しました。27年1月までに基本・実施設計を完了し、27年度中に工事着工できるよう、事業を推進していきます。
夏休み中など、子どもたちが体験できる環境を整えたらどうか。



安心の未来／子ども生活部長



細野龍子(日本共産党)
本格実施される「こども誰でも通園制度」を安全に行う上で、市の役割を問う。
子ども生活部長 安全に事業を行えるよう基準などを整備して実施しており、町田市乳児等通園事業の設備及び運営の基準に関する条例を制定し、認可をしています。
国民健康保険税の値上げを中止すべきかどうか。
子ども生活部長 制度をい



災害避難施設にスファイア基準を



佐々木智子(日本共産党)
被災者の権利を保障するスファイア基準に沿った避難施設開設を求めるがどうか。
防災安全部長 トイレは、基準に沿って確保し、協定を締結した事業者から炊き出しダンボール製ベッドの供給を受けることとなっています。
町田市民病院の地域周産期母子医療センターの役割と近隣産婦人科との連携体制を問う。
子ども生活部長 7クラブ



中心市街地の35ま



三遊亭らん丈(自由民主党)
森野住宅周辺地区の土地利用計画において、音楽・演劇ホールはどのように整備するのか。
榎井副市長 駅に近い東側エリアへ整備を目指すホールなどについて、地権者の皆様に説明し、協議を行ってまいります。今後、コンセプトを取りまとめ広く公表していきます。
「ゼロカーボンシティ まちだ」を実現させるための取組は。
環境資源部長 温室効果ガス排出量の30年度までの削減目標を13年度比約33%削減から51%削減へ引き上げました。
高齢者見守り事業のうち、ICT機器による事業はどのようなものがあるか。
いきいき生活部長 見守りサービスの利用料金を12か月間支援するもので、25年4月から、対象を65歳以上の独り暮らしの方に変更しました。